

## 【交通の方法に関する教則】

### 第3章 自転車に乗る人の心得

#### 第1節 自転車の正しい乗り方

##### 2 自転車の点検

自転車に乗る前には、次の要領で点検をし、悪い箇所があつたら整備に出しましょう。また、定期的に自転車安全整備店などへ行って点検や整備をしてもらいましょう。なお、自転車は、努めてTSマーク、JISマーク、BAAマーク、SGマークなどの自転車の車体の安全性を示すマークの付いたものを使いましょう。

- (1) サドルは固定されているか。また、またがつたとき、両足先が地面に着く程度に調節されているか。
- (2) サドルにまたがつてハンドルを握つたとき、上体が少し前に傾くように調節されているか。
- (3) ハンドルは、前の車輪と直角に固定されているか。
- (4) ペダルが曲がっているなどのために、足が滑るおそれはないか。
- (5) チェーンは、緩み過ぎていないか。
- (6) ブレーキは、前・後輪ともよく効くか(時速10キロメートルのとき、ブレーキを掛けてから3メートル以内で止まれるか。 )。
- (7) 警音器は、よく鳴るか。
- (8) 前照灯は、明るいか(10メートル前方がよく見えるか。 )
- (9) 方向指示器や変速機のある場合は、よく作動するか。
- (10) 尾灯や反射器材(後部反射器材と側面反射器材)は付いているか。また、後方や側方からよく見えるか。
- (11) タイヤには十分空気が入っているか。また、すり減っていないか。
- (12) 自転車の各部品は、確実に取り付けられているか。

(昭55公安告8・全改、平6公安告3・平20公安告7・一部改正)

